

# 令和4年9月県議会定例会の結果について

教育政策課

## 1 日 時

9月22日（木）～10月12日（水） 21日間

代表質問 9月28日（水） 1日間

一般質問 9月29日（木）～10月4日（火） 4日間

委員会 10月5日（水）、6日（木） 2日間

## 2 教育委員会関係の議案等

### (1) 令和4年度長野県一般会計補正予算案

- ・高等学校における事故に対する損害賠償 68,000千円 原案どおり可決

### (2) 事件案

- ・高等学校における事故に対する損害賠償請求事件に係る和解について 原案どおり可決

### (3) 専決処分

- ・高等学校敷地内の事故に係る損害賠償の専決処分 報告
- ・特別支援学校敷地内の事故に係る損害賠償の専決処分 報告

### (4) 総務企画警察委員会からの意見聴取

- ・一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する等の条例案中の教育委員会関係  
原案のとおり可決すべきものと決するに異存ない旨、総務企画警察委員長あて回答

## 3 代表質問及び一般質問の概要

代表質問においては3人の会派代表議員のうち2人の議員から、一般質問においては33人の議員のうち16人の議員から教育委員会関係について質問があった。

### (1) 主な質問項目

- ・高校改革 再編・整備計画【三次】案について
- ・部活動の地域移行について
- ・教員不足の解消について
- ・夜間中学校、不登校特例校の設置について
- ・副学籍制度の現状や課題について
- ・キャリア教育について
- ・デジタル教科書の導入について
- ・教員の異業種体験研修について
- ・信州型コミュニティスクールについて

(2) 主な議論の内容

- ・第2期高校再編における高校配置の考え方についての質問に対し、高校を可能な限り維持し、高校進学に際して都市部と中山間地ではほぼ同一の選択肢が確保されるよう配慮してきたと答弁した。  
また、再編計画の県民への周知についての質問に対し、関係する小・中学校、特別支援学校や、延べ42回の住民説明会での周知に加え、YouTubeで説明動画を公開していると答弁した。
- ・運動部活動の課題についての質問に対し、少子化により各校の部活動の種目が少なくなることや、教員が経験のない競技を指導すること、指導の時間の長さなどが課題であると答弁した。  
また、地域移行のメリットについての質問に対し、子どもたちが希望するスポーツに継続して親しめることや、教員が教員でなければできない業務に専念できることがメリットであると答弁した。
- ・夜間中学校、不登校特例校の設置についての質問に対し、いずれも多様な学びの場の選択肢の一つになり得ることから、市町村教育委員会と設置について協議する場を設けたいと答弁した。

#### 4 文教委員会における質疑の概要

(1) 主な質疑項目

- ・高校改革 再編・整備計画【三次】案について
- ・高校入試改革について
- ・懲戒処分等の指針の一部改正について
- ・教員の定年引上げについて
- ・全国学力・学習状況調査の結果について
- ・部活動の地域移行について
- ・高校の募集定員について
- ・学校給食について
- ・夜間中学の設置について
- ・ギフテッドへの対応について

(2) 主な議論の内容

- ・懲戒処分等の指針の一部改正や研修の実施については、教職員等に対して改正の趣旨を徹底することや、研修内容の充実を図ることなど、非違行為の根絶と信州教育の信頼回復に向けて取り組むよう意見が出された。
- ・新たな長野県公立高等学校入学者選抜制度については学校関係者や小中学校の児童生徒とその保護者に対して丁寧の説明しながら進めていくよう意見が出された。
- ・このほか、定年引上げに伴う教員の採用や配置見込み、県立高校の再編・整備計画【三次】案などについても、様々な意見が出された。